集計表記入例と注意点

集計表に記入する際の注意点について解説します。中学生もこれに準じます。

- ・表の白抜き部分の実数を手入力してください。
- ・表の情部分は自動集計されます。

《小学生》 耳鼻咽喉科 定期健康診断集計表

|は日**期**集計されまり。 | (市 町)

Ω

疾患名の実数を手入力してください。 合計数は自動入力されます。 平成27年度 →学3年生 小学4年生 小学5年生 小学6年生 全 学 年 女 男 男 計 男 計 総合計 総比率% \bigcirc \bigcirc \bigcirc \dagger 計 計 計 男 耳垢栓塞 1622 1640 3262 0 1227 1039 0 0 2849 2679 5528 2266 9.55% 慢性中耳炎 24 0 0.06% 0 [渗出性中耳炎 119 304 0 236 154 390 0.67% 重点健診などで健診しない学年が 難聴の疑い 118 0.28% ある場合は、空欄としてください。 副鼻腔炎 815 0 1140 1.97% アレルギー性鼻炎 0 1368 865 2233 0 1670 2586 0 3038 1781 4819 8.33% 13 鼻中隔彎曲症 0 10 13 0 Ω 22 0.04% 慢性鼻炎 521 277 325 151 476 n 0 846 428 1274 2.20% 実数不明の場合は、空欄としてください。 アデノイドの疑い 0.03% 扁桃肥大 162 113 91 204 0 253 565 0.98% 扁桃炎 14 0 11 11 22 0 0 36 25 61 0.11% 音声異常 0 26 29 n 0 53 7 0.10% 言語異常 12 0 0 7 22 2 32 0.07% 口腔疾患 0 0 0 0.00% 上記疾患以外はすべて「その他」に入れてください。 その他 0 0.00% 合 (有所見数) 4560 3477 8037 8226 5891 24.40% 学學児童総数 14525 有所見数(疾患名の合計)と有所見者数(所見のある児の合計)は異なりますので 58763 15416 0 30377 28386 注意して集計してください。 学年受診者数(A) 14285 29436 0 27981 57865 98.47% 「所見なし」総数(B) 11247 22468 0 22683 22754 45437 78.52% 有所見者数 A-B) 3038 6968 7201 5227 12428 21.48% 「感音難聴」は、事後措置後に診断された実数です。 感音難聴(全症例数) 0 0 0 0 0 #DIV/0! 既に感音難聴と判明している数も含みます。 一側性感音難聴数 0 0 0 0 #DIV/0! 不明の場合は空欄としてください。

注記1. 感 音 難 聴 :「難聴の疑い」の群の中で、事後措置の精密聴力検査で感音難聴と診断された児童数、あるいは既に感音難聴と判明している児童数を記入してください。

注記2. 有所見者数 : 所見の合計ではなく、所見ありと診断された児童数を記入して下さい。

0

学年調査児童総数